

時として“業績”自体に大きく響く 指示の出し方が左右する従業員の業務姿勢

【スイッチ・バック方式】による指示が効果を生む秘訣？

本レポートの内容

- | | | |
|----------------------------|-------|----|
| 【1】意外なことから見えた組織マネジメントの根幹 | | 1頁 |
| 【2】明確な指示だからこそ従業員は従えない...？！ | | 2頁 |
| 【3】従業員には“スイッチ・バック方式”で接する？ | | 3頁 |
| 【4】結論に至る“過程共有”がマネジメントの秘訣 | | 4頁 |
| 【5】険しい山と厳しい課題への取り組み上の共通点 | | 5頁 |

マネジメント サポート



従業員が、自主的に仕事に取り組まないどころか、『言われたことすら期待通りにしてくれない』と嘆いてしまうことがあります。あるいは『それは致し方ない』とあきらめてしまう時もあるかも知れません。

しかし“指示の出し方”で、同じ人材が“違う”行動に向かうとしたらどうでしょうか。もちろん、万人に効果を発揮する“薬”はないかも知れませんが、指示の出し方を改めて考えてみる価値はあると思います。

SPc 労務管理センター JINJIKEN 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

SPc 労務管理センター

TEL : 052-331-0844

FAX : 052-321-1108

JINJIKEN 人事労務管理研究所

TEL : 052-331-0845

FAX : 052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会

Monthly Human Management Report by SR

本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！